

以下、本文-----

当院に通院中のクローン病患者に対する MR enterocolonography (MREC) による疾患活動性評価の有用性についての研究

1. 研究の対象

2016年4月～2020年1月に当院でMRECを行ったクローン病患者

2. 研究目的・方法

本研究では内視鏡所見とMaRIAスコアの対比とその有用性や当院における活用法を検討することを目的とします。

方法としては過去の診療記録を用いて後ろ向きに検討します。

研究期間に関しては、2016年4月～2020年1月とします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、血液検査結果、画像検査、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：岐阜県立多治見病院 消化器内科 主任医師 貫井嵩之

岐阜県立多治見病院 消化器内科

〒507-8522 岐阜県多治見市前畑町 5-161

連絡先：TEL 0572-22-5311 FAX 0572-25-1246

-----以上